



横浜市立桂小学校

桂小だより

KATSURA NEWS LETTER

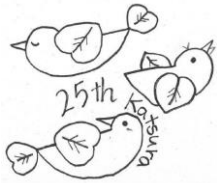
10月号

令和4年9月30日

Web: <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/katsura/>

学校についての詳細や学校生活については HP をご覧ください。

E-mail: y3katura@edu.city.yokohama.jp 桂小学校 HP の QR コードはこちら→



時間を守る

校長 寺澤 みゆき

2時間目と3時間目の間の休み時間のことです。「10時35分を過ぎました。中休み終了を知らせる音楽です。手洗い・うがいをして教室に戻りましょう。」この時刻になるといつも、放送委員会の児童のアナウンスが入ります。私が校庭に目を向けると、先ほどまでボール遊びや鬼ごっこをしていた子どもは、誰一人としていません。放送に促されて帰るのではなく、自分たちで時刻を確認し、行動できている証拠です。「すごいなあ。」という言葉が思わず口から出ました。

8、9月の生活目標は「時間を守って行動しよう」でした。本校では、生活目標をうけ、クラスごとの具体的な目標をたて、取り組みます。先日の朝会では、1年と4年がクラスの目標と取組について発表しました。

1年2組は、「とけいをみてこえをかける。タイマーがなるまえにすわる。」4年2組は「声をかけられなくても自分たちで8時20分になったら宿題を集め、朝の会をはじめよう。」どちらも、時間を守ることについてのクラスの課題をしっかりとらえ、自分たちができる方法で取り組もうとする姿勢がみられる発表で、感心しました。朝会での発表はこの2クラスだけでしたが、月末の中休み終了後のようすから、すべてのクラスがしっかりと取り組み、目標を達成できていることが分かりました。

「時間を守る」ということについて、もう一つ、朝の様子をお伝えしたいと思います。

桂小学校の登校時間は8時から8時15分の15分間です。これは、登校時間を狭めることにより、子どもが経路上でひとりになる時間を物理的に減らし、より安全に安心して登校できるようにするためです。毎日正門で出迎えていると、一人ひとりのおおよその到着時間が分かるようになります。

「あれ？今日は遅かったね。寝坊した？」「うん、夜中に雨の音がうるさくて眠れなかった。」

「校長先生、〇〇君はもう行った？」「5分くらい前に来たよ。」「負けた！急がなきゃ！」

「おはよう。今日はちょうどいい時間に着いたね。明日も今日と同じくらいに家を出れば、慌てないですむよ。」「うん。」など、登校時間に関わることだけでも会話がはずみ、中には朝ご飯を食べていないことやトイレが済んでいないことを話してくれる子どももいます。校長や児童支援専任が正門で、担任の先生は輪番で安全指導をしつつ路上で子どもを迎えます。昇降口では、副校長、養護教諭や専科の先生が声をかけます。「もう8時15分を過ぎたよ。急がないと朝会に遅れるよ。」など、時刻に応じた声かけをします。

8時15分に正門と昇降口を施錠します。この時刻に遅れた子どもは今年度から、自分でインターフォンを押して名乗り、電子ロックを開錠してもらい入る約束になっています。インターフォン越しの会話は味気ないものですし、なにより路上でひとりになってしまう状況は、できるだけ避けたいものです。登校時刻が遅れる場合は学校に御連絡いただき、付き添っていただけるとお子様も安心して登校できます。

「時間を守るといいことがあるよ。勉強もたくさんできるし、たくさん遊べる。給食もおかわりができるし、いいことばかり！」

学校で身に付けた習慣を日常生活に生かしてこそ、生きてはたらく力になります。ほめ、励まし、共に子どもの成長を促していただけると幸いです。

地域の皆様、保護者の皆様、今月も桂小学校の教育活動に対して御理解と御協力を、どうぞよろしくお願いいたします。